

●長崎県立大学 令和3年度第12回教育研究評議会 議事録

日 時	令和4年1月5日(水) 14:40~15:25
場 所	シーボルト校特別会議室
出席者	木村学長、橋本副学長、岩重副学長、大曲副学長、小松副学長、代田経営学部長、綱地域創造学部長、森田国際社会学部長、平岡情報システム学部長、大塚看護栄養学部長兼人間健康科学専攻長、三戸地域社会マネジメント専攻長、有田情報工学専攻長、下野付属図書館長、石田佐世保校附属図書館長、百岳事務局長、井上シーボルト校事務局長、島本学生支援部長
配付資料	【資料1】教員の採用について 【資料2】令和3年度卒業予定者内定取得状況について 【資料3】長崎県公立大学法人DX推進委員会規程について
議 事	<p>【協議事項1. 教員の退職について】 資料なし。看護栄養学部長より次のような説明があり、了承された。 看護栄養学部栄養健康学科の助教1名から退職願が提出されている。退職希望日は令和4年3月31日である。</p> <p>【協議事項2. 教員の採用について】 資料1に基づき、地域創造学部長より次のような説明があり、了承された。 地域創造学部公共政策学科特任教員3名の採用についてである。採用予定年月日は令和4年4月1日、採用予定職位は、外国人特任講師、担当科目について、2名はオーラル・コミュニケーション等であり、1名は中国語(会話)等である。</p> <p>【協議事項3. 大学院研究科専攻長の選考について】 資料なし。学長より次のような説明があり、了承された。 専攻長の任期満了に伴う新専攻長(修士課程)の選考について、以下のとおり選考したい。 地域社会マネジメント専攻長：谷澤毅 教授 情報工学専攻長：吉村元秀 教授 人間健康科学専攻長：倉橋拓也 教授 教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承された。 新専攻長(修士課程)の任期は、他の役職者との任期を合わせるため、令和4年4月1日~令和5年3月31日の1年間である。</p> <p>また、新専攻長(修士課程)の承認に伴い、地域創生専攻長の選考について、以下のとおり選考したい。 地域創生専攻長：谷澤毅 教授 教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承された。 新専攻長(博士課程)の任期は、新専攻長(修士課程)の任期と同様、令和4年4月1日~令和5年3月31日の1年間である。</p> <p>【協議事項4. 附属図書館長の選考について】</p>

資料なし。学長より次のような説明があり、了承された。  
佐世保校附属図書館長の退職に伴い、新附属図書館長の選考について、以下のとおり選考したい。

佐世保校附属図書館長：後藤正之 教授

教育研究評議会での意見聴取が行われ、異議なく了承された。

新附属図書館長の任期は、現附属図書館長の残任期間となることから、令和4年4月1日～令和5年3月31日の1年間である。

【報告事項 1. 令和3年度卒業予定内定取得状況について】

資料2に基づき、学生支援部長より次のように報告された。

大学全体として、就職希望者数657名に対し、内定者数が558名となっている状況。そのうち県内就職者数は176名、未内定者数は99名となっている。内定率については、84.9%で昨年度同時期より3.1%低い状況。県内就職率については、31.5%で昨年度確定値の29.7%を上回っている。

佐世保校の状況として、内定率82.2%、県内就職率28.7%、未内定者数は79名となっている。

シーボルト校の状況として、内定率90.6%、県内就職率37.0%、未内定者数は20名となっている。

まだ、未内定者もいる状況であるため、各学部において、引き続き支援をお願いしたい。

【報告事項 2. 長崎県公立大学法人 DX 推進委員会規程について】

資料3に基づき、企画広報課長より次のように報告された。

デジタル経済の進展など社会経済システムにおけるデジタル化への潮流は必然であり、不可避であることから、本学でもDXを推進することとし、「教育」と「研究」及び事務的支援機能について現状を分析し、積極的にその効率化及び高度化による新たな価値創造に取り組む。

取組みについては、長崎県公立大学法人 DX 推進委員会を設置し、全体調整・進行管理など進めていく。

【その他】

- ・ 副専攻長及び副センター長の選考については、新専攻長及び現センター長の意見を踏まえ、2月の教育研究評議会での意見聴取を行う。
- ・ 応募履歴の修正報告がなされた採用予定者に係る今後の対応については、顧問弁護士へ確認を行ったうえ、別途ご報告する。

以上